

いよいよ学校が再開します ～これからの学校生活～

令和2年（2020年）5月

1 学校の再開にあたって

池田工業高校の生徒の皆さん、校長の清水史明（ふみあき）です。4月に本年度の始業式を皆さんの前で行うことができずとても残念でした。入学式は行うことができましたが、これから授業が本格的に始まるという4月10日（金）から休業となり、1ヶ月半もの長い間皆さんは自宅で待機しなくてはならなくなりました。この間、定期的に学校から課題が郵送されましたが、勉強やクラブ活動、生徒会活動に目標に向かって頑張る決意をしていた皆さんにとって感染のリスクと向き合いながらの自宅待機はつらいものだったと思います。

今週は分散登校による学習支援、そして来週からは学年ごとの分散登校ではありますが授業再開となります。1年生は事実上の高校生活のスタート、2年生は学科別の新たなクラスでのスタート、そして3年生は進路希望実現に向けたスタートとなります。社会全体に新型コロナウイルス感染症の感染者は減少していますが感染のリスクはゼロにはなりません。これからは新型コロナウイルス感染症とともに生きていかなければならないという認識のもとに池工での生活がスタートします。学校としても感染症対策を徹底しますが、生徒の皆さんも一人ひとりが感染しないように最大限の注意を払いながら生活することが求められます。以下に、これからの学校生活に必要なことや学習のことなどをまとめました。皆さんが安全で安心できる池工生活を過ごせるようにお互いが協力し合いながらこの厳しい環境を乗り越えてほしいと願っています。（6月の登校形態は来週発表があります）

2 学校生活全般について

感染を防ぐには今までと違う行動を続ける必要があるとして政府の専門家会議が「新しい生活様式」を提言しました。これは人との接触を徹底して避けることが柱です。要点を以下にまとめましたので、学校生活でも皆さんがこの様式で生活するように心がけましょう。

(1) 感染対策の3つの基本の徹底

① 身体的距離の確保

- ・ 人との間隔はできるだけ2m（最低1m）
（教室の机は1.2m以上になっています）
- ・ 会話の際は可能な限り真正面を避ける
（マスクを着用していても）
- ・ 3密（密集、密接、密閉）の回避
- ・ こまめな換気（できれば常時開放）

② マスクの着用

- ・ 症状がなくてもマスク着用
- ・ 咳エチケットの徹底



③手洗い等

- ・帰宅したらまず手洗いや洗顔（学校でも）
- ・手洗いは水と石鹸で 30 秒程度
- ・毎朝の体温測定、健康チェック

(2) 日常生活のスタイル

- ・食事は向かい合わないで横並びに
- ・食事や公共交通機関での会話は少なめに
- ・公共交通機関では混んでいる時間帯は避ける
(現在は時差登校としています)



3 学習について

(1) 授業の補充について

4月10日の休業開始から26日もの授業日がなくなりました。これからの授業の年間指導方針は、失われた授業の補充を行い、年間の授業計画の内容はすべて学ぶということです。但し、6月からの学校再開の予定が明確でないため明らかな予定を示すことはできませんが、夏季休業を短縮します。(現在のところ8月1日～16日) また、クラスマッチや芸術鑑賞も中止となりましたので授業を行います。その他、補充授業ができる日を調整します。しかし、失われた授業をすべて補填することは難しいので、授業の内容を精査して行います。

(2) 授業について

具体的な授業内容については各教科担任の先生方から説明があります。特に、体育や音楽、実習を伴う専門科目などは密集を避けるために従来の授業形式とは変わる場合があります。皆さんも、教科担任の先生方の指示をよく聞いて、3密を避ける注意を払ってください。

(3) 課題や成績評価について

課題や成績評価については、各教科・科目で指示があります。家庭学習の課題、定期考査、実習レポート等指定された提出物をよく確認してください。また、コロナで休業中の課題の取り組み状況は成績評価に含まれます。指示に従って提出してください。

これからの学習で特に注意してもらいたいことは、授業時間の減少のために各自が自宅で取り組まなくてはならない課題が増えるということです。今後の状況では動画を見ての自習の可能性もあります。各科目の課題はコロナの状況下での年間授業計画を考慮して課しているため、課題が免除されたり軽減されたりすることはありません。提出日や内容をよく確認して、提出が遅れたり、内容が不十分だったりすることの無いように注意をしてください。

4 不安なことは相談してください

これからの学校生活も、感染のリスクのある中での生活となり、目に見えない不安の中で生活しなければなりません。また、今までと同じように友人と接することも控えなくてはなりません。そのような生活の中で、いたたまれない不安に襲われたり、体調を崩したりすることもあると思います。自分自身の中で、何か不安な要素があればすぐに担任の先生や教科担任の先生などに遠慮なく相談してください。勉強の相談でも構いません。

これからは生徒会活動、クラブ活動も徐々に再開していきます。このような状況下でも自分の将来の姿を考えて、高校時代にできることにどんどんとチャレンジしてください。今後、感染の状況によっては、オンラインでの授業等も検討していきます。